

2017年度目録委員会記録 No.5

第5回委員会

日時：2017年9月9日（土）14時～17時

場所：日本図書館協会

出席：渡邊委員長、木下、河野、田代、津田、野美山、平田、村上、横山
<事務局>三浦

[配布資料]

1. 刊行に向けてのメモ（2017.9.9 現在）（3 ページ-A4、渡邊委員長）
2. 「新 NCR」刊行スケジュールの見直しについて（提案）（2 ページ-A4、渡邊委員長）
3. 日本目録規則 2018 年版予備版公開までのスケジュール案（1 ページ-A4、津田委員）
4. 重要な用語に関するメモ（4 ページ-A4、渡邊委員長）
5. 文字種・読みに関する改訂私案（10 ページ-A4、渡邊委員長）
6. 文字種・読みに関するメモ（1 ページ-A4、村上委員）
7. 構成部分に対する上位レベルの記録に関するメモ（5 ページ-A4、渡邊委員長）
8. 概念モデル説明案（4 ページ-A4、渡邊委員長）
9. 横断的な課題事項に関するメモ（追加）（3 ページ-A4、渡邊委員長）
10. パブコメ管理【条項番号別配布用】全体（5 ページ-A4、横山委員）
11. パブコメ管理【条項番号別配布用】個別箇所（37 ページ-A4、横山委員）
12. 付録#A.2 大文字使用法（11 ページ-A4、村上委員）
13. 付録#A.3 略語（15 ページ-A4、村上委員）
14. 用語解説 暫定版（7 ページ-A3、木下委員）
15. 用語解説_表の用語（22 ページ-A4、木下委員・河野委員・平田委員）
16. 2017 年度第 4 回目録委員会記録（案）（5 ページ-A4）

[報告事項ほか]

1. 議事録の確認

2017 年度第 4 回の記録（資料 16）を確認した。

2. 韓国国立図書館のセミナーについて

9 月 4 日に韓国国立中央図書館で全国書誌をテーマとしたセミナーが行われ、渡邊委員長と田代委員が参加した。

- ・ 目録委員会からは新 NCR の紹介をした。
- ・ 韓国の目録規則（KCR）も改訂を計画しているようである。

[検討事項]

1. 新 NCR 刊行に向けて

資料 1～3 に基づき、刊行までの作業スケジュールおよび作業分担の検討を行った。

- ・ 刊行スケジュールの見直しについて、関係団体と調整を行う。調整終了後、スケ

ジュール見直しをウェブサイト上で公表する。

- ・ 付録の構成を見直す。RDA との対照表は作成しない。ISBD および MARC21 とのマッピング、作成事例集については、規則外の扱いとする。

2. 重要な用語について

資料 4 に基づき、パブコメ等で意見が寄せられている重要な用語について検討を行った。

- ・ 資料 4 を目録委員会案として、NDL に送付することとした

3. 文字種・読みについて

資料 5、6 に基づき、文字種・読みについて検討を行った。

- ・ 文字種については、条文を表現するための便宜的な区分となっているので、総説で定義する。
- ・ 統制形の記録の項には読みについての規定は含まないようにし、読みの記録の項を新たに設ける。これにより、統制形以外のエレメントにも読みを記録する余地が生まれる。
- ・ 文字種を言語から整理する方法もありそうなので、一度整理してみる。

4. 構成部分に対する上位レベルの記録について

資料 7 に基づき、構成部分に対する上位レベルの記録について検討を行った。

- ・ シリーズとしては記録しない。関連の構造記述で記録する。

5. 概念モデルの説明について

資料 8 に基づき、概念モデルの説明について検討を行った。

- ・ 概念モデルの説明を総説に置く方向で検討する。

6. その他の横断的な課題について

資料 9～11 に基づき、その他の横断的な課題について検討を行った。

- ・ 例示の区切記号については可能な限り使わないようにする。
- ・ 例示での区切記号の使用について、総説で説明する。

次回以降の委員会の予定

10月14日(土)、11月11日(土)

以 上